

平成18年度 第1回学生評価委員会 議事録

日 時：平成18年7月25日（火曜日）12:50～13:25

出席者：教員：近津博文（ ）、有田正光（ ）、安田進（ ）、石澤俊希（○）

M2：小沼幸訓[学生委員長]（○）、大久保洋子（ ）、小川純司（ ）、森田佳奈栄（○）

M1：今井大輔（○）、穂川ゆき子（○）、與座靖子（○）

4年：芝崎裕也（ ）、白鳥翔太郎（ ）、福田裕子（○）、渡部真理（○）

3年：畑勇輔（ ）、檜山雅史（ ）

2年：田嶋規雄（○）、羽根浩二（○）

会議内容

1) 授業に対する苦情

- ・ 吉本先生、井上先生の板書が汚い。
- ・ インターンシップの根本先生の対応が厳しすぎる。
- ・ 設計製図の根本先生が出した課題の資料がずさんすぎる。二焦点図を描く課題で完成図もなければ、分かりにくい部分の説明もない資料であった。そのうえ、説明するときに、手書きで説明されイメージがつかめなかった。
- ・ 製図の授業中に課題が終わらなかった際の、対応が悪い。授業中に印刷できなかった場合、自己印刷となる。授業外のサポートが成されていない。大学PCにJWCADをインストールしてからの印刷なので、手間がかかる。
- ・ プログラム演習を履修しても、意味がない。
- ・ 試験の解答用紙を返却して欲しい。（特に水理学）
- ・ 建設環境工学科の先生以外、JABEEのため、一度G科庶務に提出した試験の解答用紙を返却してもらえない事知らないかもしれない。試験解答用紙を返却して欲しい。
- ・ 建設セミナーBで中尾先生の段取りが悪い。
- ・ 材料実験で先生と院生の情報の共有がしっかりしていない。
- ・ 岩城先生の課題の掲載時間が提出日前日で困る。

2) 授業の改善方法

- ・ プログラム演習はきちんと説明を一つずつして欲しい。また、授業と演習を行う時間を分けて同演習の形式にして欲しい。そうでないと、理解できない。
- ・ 大島先生の教え方が丁寧すぎて、履修生が考えない。
- ・ 2年生になったら、出席重視の授業が少なくなった。もっと、出席重視にして欲しい。

3) 学生評価委員会の活性化方法

- ・ まずはJABEEをもっとアピールして、活性化はその次。
- ・ 会議の議題が漠然としているので、もっと具体的な議題にして欲しい。
- ・ 学生評価委員選出の時に、各コースから1名以上選出して欲しい。
- ・ 学生評価委員会を他の学生に知ってもらうため、入学時の説明だけでなく、毎年の成績配布時に学科の教育システムと学生評価委員会の活動等を説明していただきたい。そのときに、アンケートを実施し、学生評価委員会の活動内容や各学生の参加の有無を知りたい。その結果より、活性化方法を検討したい。

以上 文責 小沼